

平成31年4月末の特殊詐欺等の発生傾向

集計期間 H31. 1. 1～H31. 4. 30

1 認知状況

- 認知件数 31 件（前年同期比－21 件、－40.4%）、被害額 9,350 万 4,919 円（同－3,043 万 2,213 円、－24.6%）、1 件あたりの被害額 301 万円余（同＋63 万円余）
- 認知件数のうち架空請求詐欺 16 件（同－5 件）、オレオレ詐欺 10 件（同－13 件）、金融商品等取引名目の詐欺 3 件（同＋3 件）、融資保証金詐欺 2 件（同－2 件）
- オレオレ詐欺、架空請求詐欺 2 つの手口の合計が、認知件数の 83.9%（26 件）を占めている。

平成31年4月末 特殊詐欺等被害認知件数・被害額 前年比（暫定値）

区 分		平成30年中		平成30年4月末		平成31年4月末		前年同期比			
		件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率
特殊詐欺 合計		140	386,860,727 (28,559,677)	52	123,937,032 (9,000,000)	31	93,504,919 (6,288,000)	-21	-40.4%	-30,432,113 (-2,712,000)	-24.6% (-30.1%)
内 訳	オレオレ詐欺	57 ()	108,701,050 (22,000,000)	23 ()	42,800,000 (9,000,000)	10 ()	19,048,000 (6,288,000)	-13	-56.5%	-23,752,000 (-2,712,000)	-55.5% (-30.1%)
	架空請求詐欺 (支払え詐欺)	67 ()	250,538,561 (6,559,677)	21 ()	67,391,752 (0)	16 ()	39,588,000 (0)	-5	-23.8%	-27,803,752 (0)	-41.3%
	融資保証金詐欺 (貸します詐欺)	9 ()	8,334,037 (0)	4 ()	5,318,057 (0)	2 ()	6,068,919 (0)	-2	-50.0%	750,862 (0)	14.1%
	還付金等詐欺 (返します詐欺)	5 ()	2,997,079 (0)	3 ()	2,137,223 (0)			-3	-100.0%	-2,137,223 (0)	-100.0%
	金融商品等取引名目の詐欺 (もうかります詐欺)	1 ()	10,000,000 (0)			3 ()	28,800,000 (0)	3		28,800,000 (0)	
	ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 (もうかります詐欺)	1 ()	6,290,000 (0)	1 ()	6,290,000 (0)			-1	-100.0%	-6,290,000 (0)	-100.0%
	異性との交際あっせん名目の詐欺 (紹介します詐欺)										
	その他										

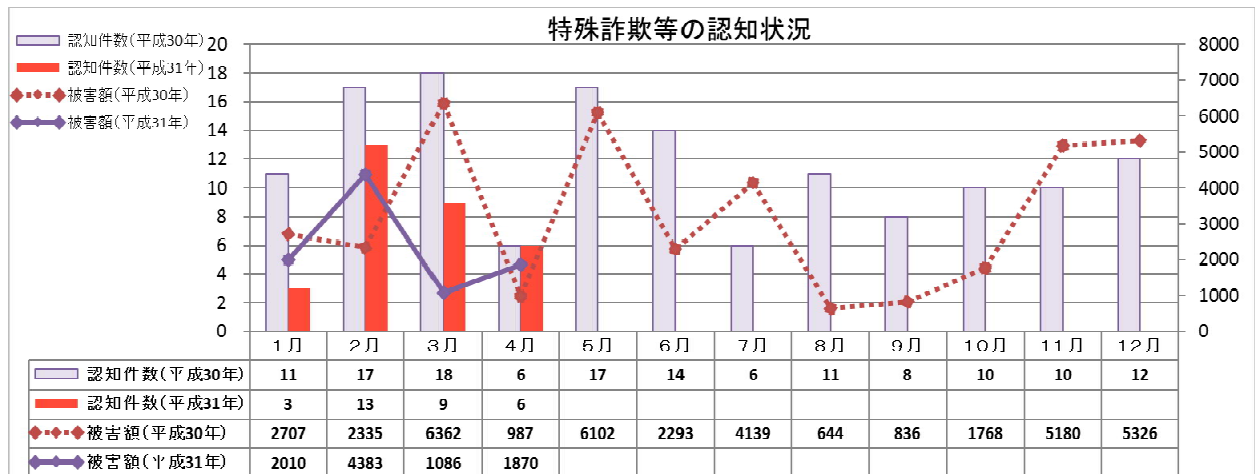
() 内の数字は払出金額

区 分	平成30年中		平成30年4月末		平成31年4月末		前年同期比			
	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率
特殊詐欺と同視し得る窃盗(詐欺盗)	14	21,296,000	3	1,507,000	2	2,238,000	-1	-33.3%	731,000	48.5%

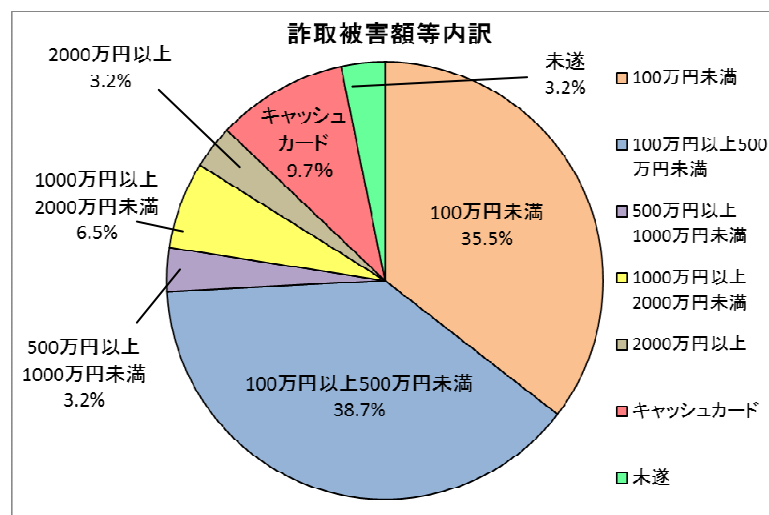
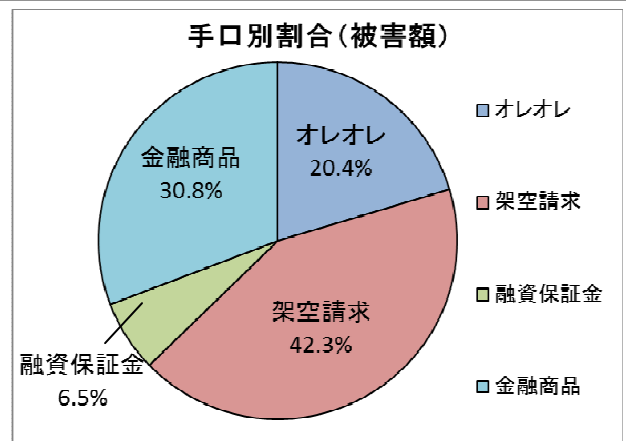
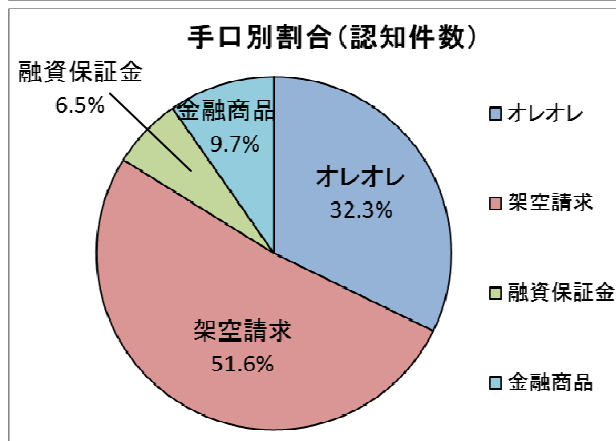
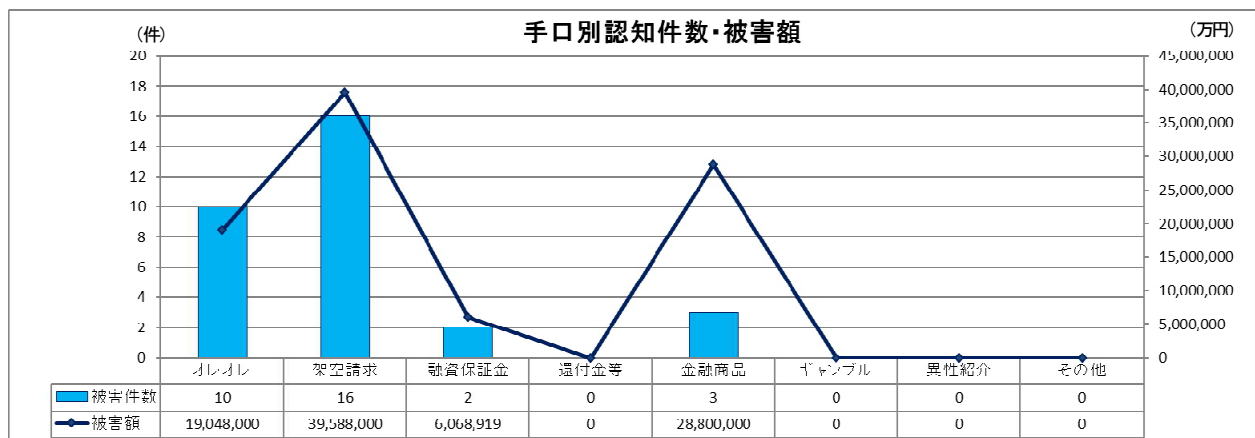
※ 本年からキャッシュカードをだまし取られた後に払い出された金額も被害額（内数）として計上

※ 本年から特殊詐欺と同視し得る窃盗（詐欺盗）の認知件数とキャッシュカードを窃取された後に払い出された被害額を計上

(上記に伴い、平成30年中及び平成30年4月末の欄については、既公表数値に同一条件の認知件数・被害額を計上)



※ 被害額の1万円未満は切り捨て



平成31年4月末 市町村別特殊詐欺被害状況（暫定値）

[illegible]

※ 被害者の住居地をもとにした統計になりますので、警察署ごとの認知件数とは一致しません

2 阻止状況

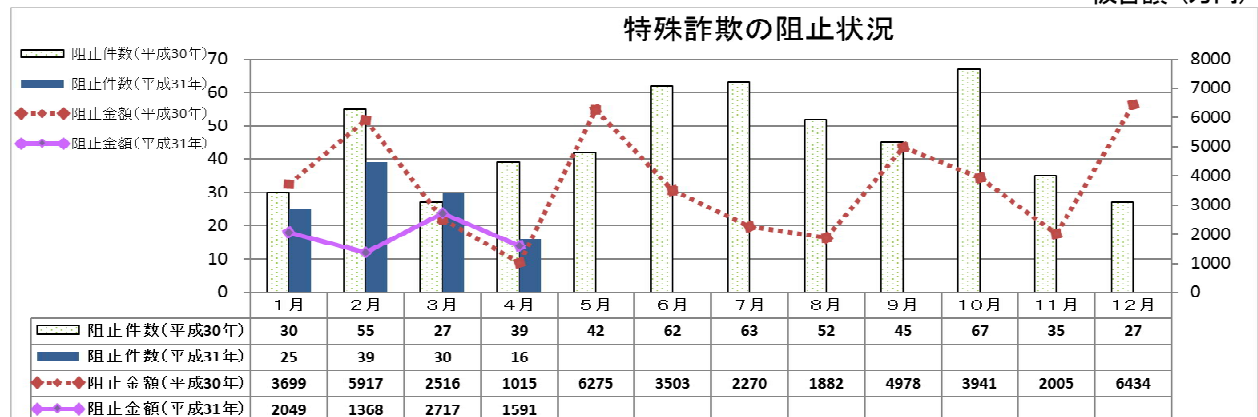
- 阻止件数 110 件（前年同期比－41 件、－27.2%）、阻止金額 7,727 万 8,818 円（同－5,420 万 5,338 円、－41.2%）、1 件あたりの阻止金額 70 万円余（同－17 万円余）
- 阻止件数のうち、架空請求詐欺 81 件（同－4 件）、オレオレ詐欺 27 件（同－23 件）、その他の詐欺 2 件（同＋2 件）
- 未然防止者のうち 42.7%が家族で 47 件、26.4%がコンビニ従業員で 29 件、13.6%がその他で 15 件、10.0%が金融機関職員で 11 件
- 阻止率は 78.6%（同＋3.8 ポイント）

※ 阻止率＝阻止件数÷（未遂事件を除いた認知件数＋阻止件数）

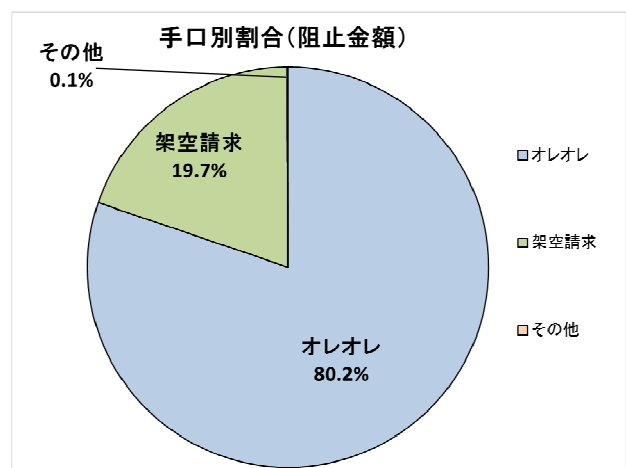
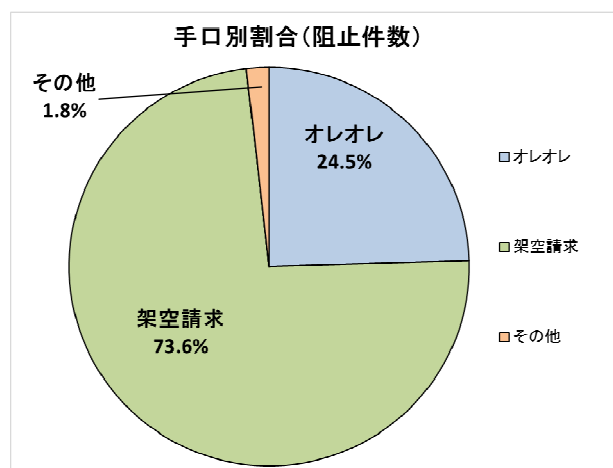
平成 31 年 4 月末 特殊詐欺被害阻止件数・阻止金額 前年比（暫定値）

区 分	平成 30 年中		平成 30 年 4 月末		平成 31 年 4 月末		前年同期比			
	阻止件数	阻止金額（円）	阻止件数	阻止金額（円）	阻止件数	阻止金額（円）	阻止件数	増減率	阻止金額（円）	増減率
被害阻止 合計	544	444,421,188	151	131,484,156	110	77,278,818	-41	-27.2%	-54,205,338	-41.2%
内										
オレオレ詐欺	120	266,950,000	50	91,700,000	27	62,000,000	-23	-46.0%	-29,700,000	-32.4%
架空請求詐欺 （支払え詐欺）	393	175,922,632	85	38,775,600	81	15,228,818	-4	-4.7%	-23,546,782	-60.7%
融資保証金詐欺 （貸します詐欺）	1	540,000								
還付金等詐欺 （返します詐欺）	29	999,056	15	999,056			-15	-100.0%	-999,056	-100.0%
金融商品等取引名目の詐欺 （もうかります詐欺）										
ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 （もうかります詐欺）	1	9,500	1	9,500			-1		-9,500	
異性との交際あっせん名目の詐欺 （紹介します詐欺）										
その他					2	50,000	2		50,000	

被害額（万円）



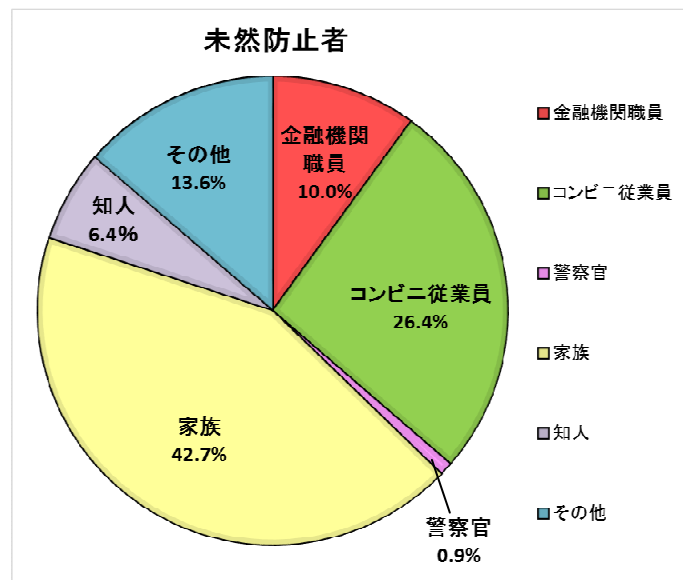
阻止金額の 1 万円未満は切り捨て



平成31年4月末 特殊詐欺被害阻止者の一覧

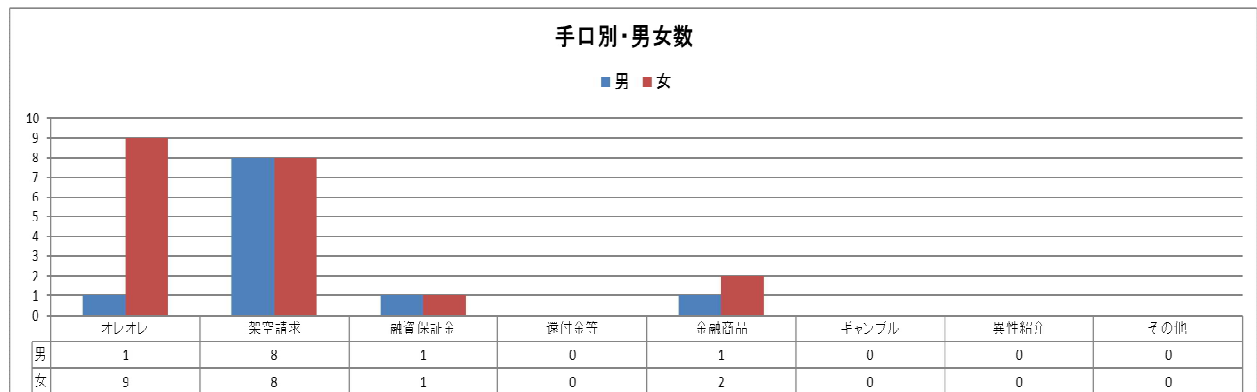
被害阻止者(名)	特殊詐欺									阻止金額(円)
		オレオレ	架空請求	融資保証金	還付金等	金融商品等	ギャンブル	異性紹介	その他	
金融機関職員	11	7	4							14,657,000
コンビニ従業員	29		28						1	3,703,000
運送業者										
警察官	1	1								1,000,000
家族	47	16	31							32,831,298
知人	7		6						1	2,662,000
一般人										
その他	15	3	12							22,425,520

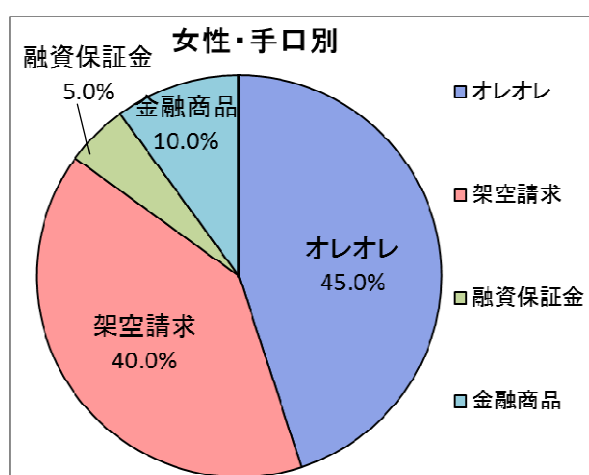
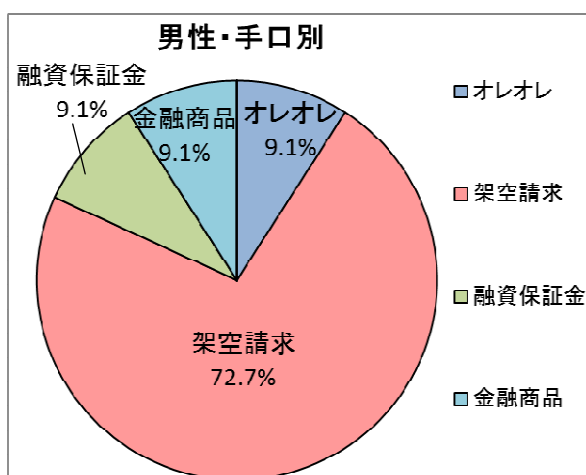
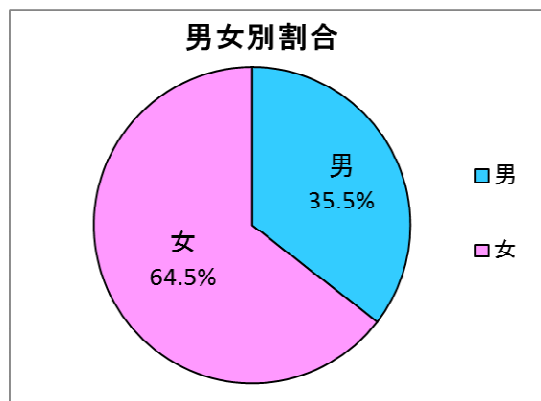
※ その他の内訳：民間会社の社員（5件）、県・市町村などの行政職員（3件）、裁判所職員（3件）、インターネットカフェ従業員（1件）、ラジオ放送（1件）、コンビニエンスストアのタッチパネル表示（1件）、ケーブルテレビ放送（1件）



3 被害者の男女別数

- 被害者のうち 64.5%が女性（20 名）、35.5%が男性（11 名）
- オレオレ詐欺の被害者は 90.0%が女性（9 名）、10.0%が男性（1 名）
- 架空請求詐欺の被害者は男性女性ともに 50.0%（各 8 名）
- 融資保証金詐欺の被害者は男性女性ともに 50.0%（各 1 名）
- 金融商品取引名目の詐欺の被害者は 66.7%が女性（2 名）、33.3%が男性（1 名）





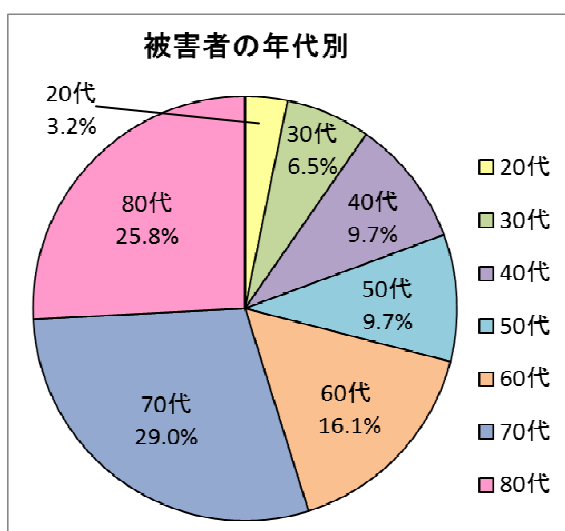
- 男性被害者は、架空請求詐欺が 72.7%、オレオレ詐欺、融資保証金詐欺、金融商品取引名目の詐欺がそれぞれ 9.1%
- 女性被害者は、オレオレ詐欺が 45.0%、架空請求詐欺が 40.0%、金融商品取引名目の詐欺が 10.0%、融資保証金詐欺が 5.0%

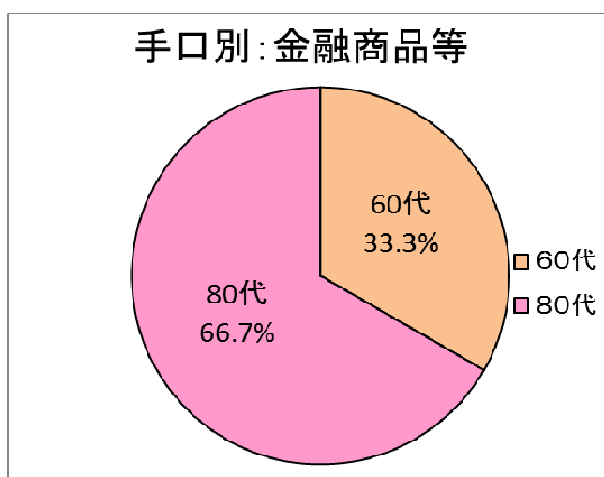
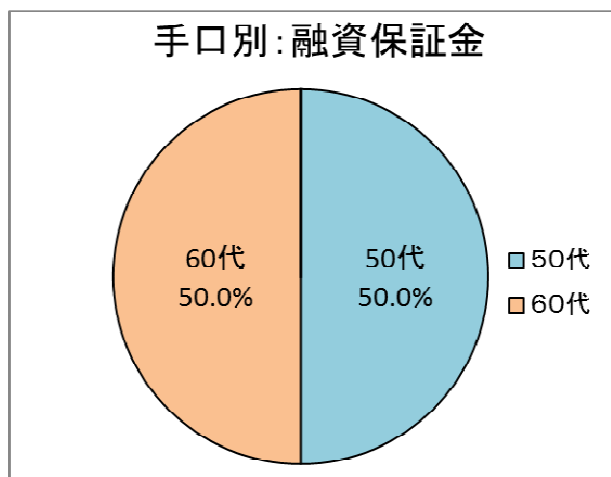
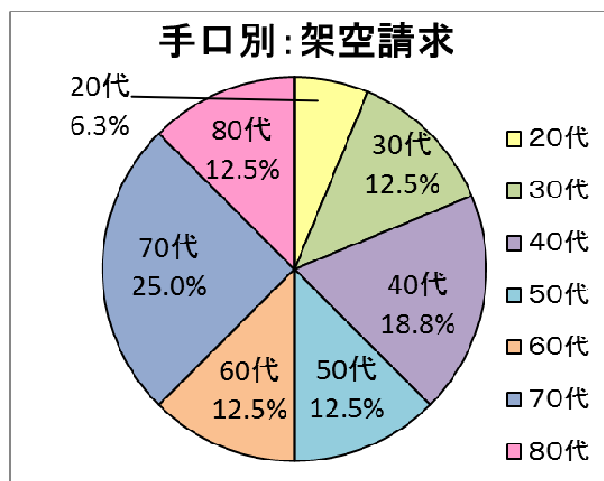
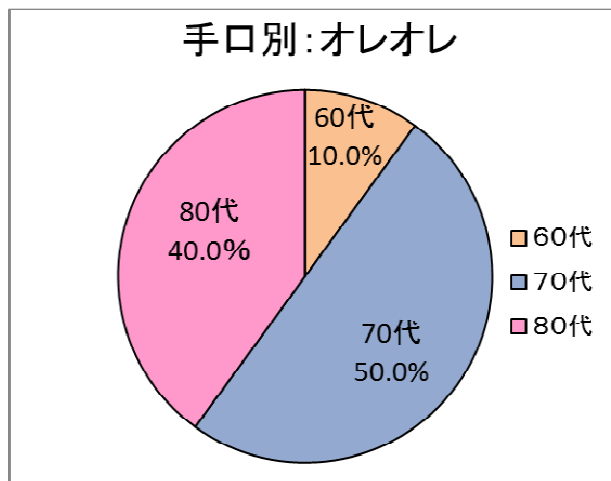
4 被害者の年代別

- 被害者の 71.0% が 60 歳以上
(内訳：60 歳代が 16.1%、70 歳代が 29.0%、80 歳代が 25.8%)

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
0	1	2	3	3	5	9	8	0	31

※ 60 歳代は全て 65 歳未満

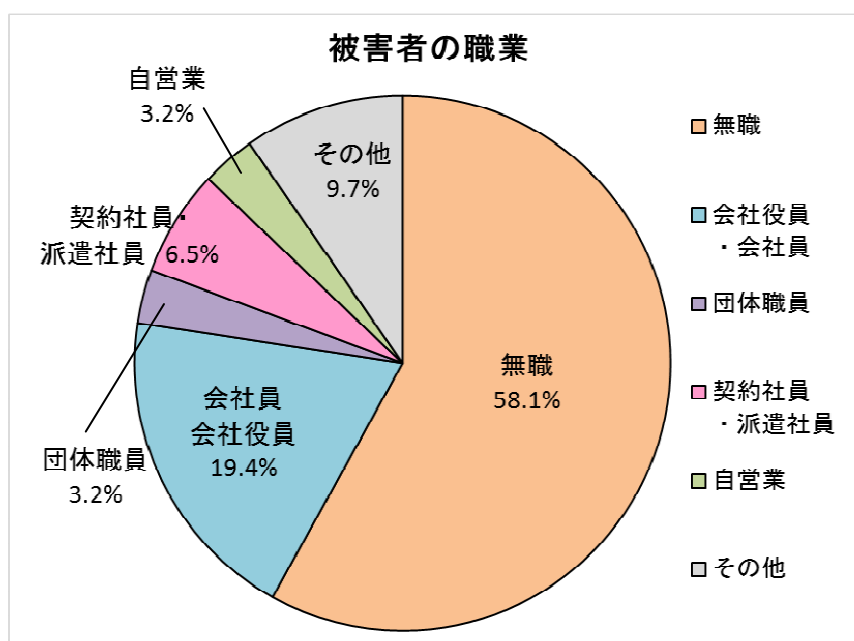




5 被害者の職業

○ 被害者のうち 58.1%が無職（18 名）、19.4%が会社役員・会社員（6 名）

無職	会社役員・会社員	団体職員	契約社員・派遣社員	自営業	その他	合計
18	6	1	2	1	3	31



※ その他はパート従業員、アルバイト従業員等

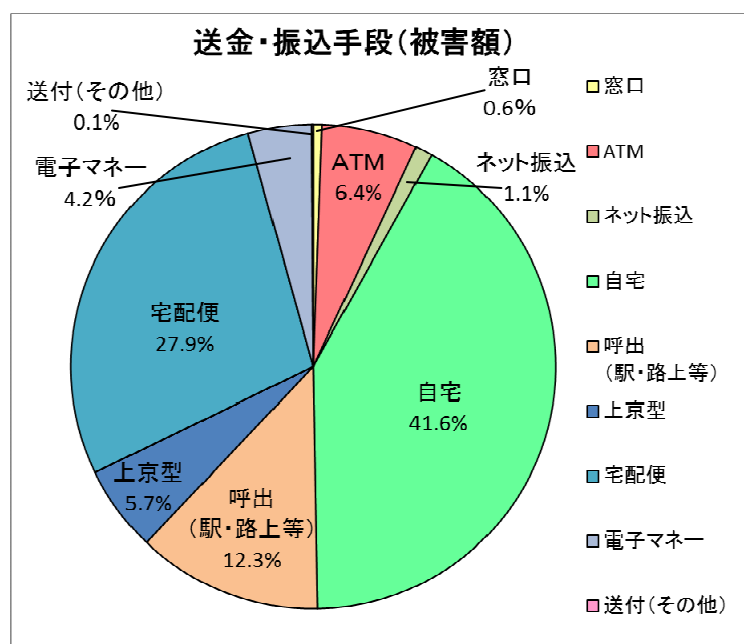
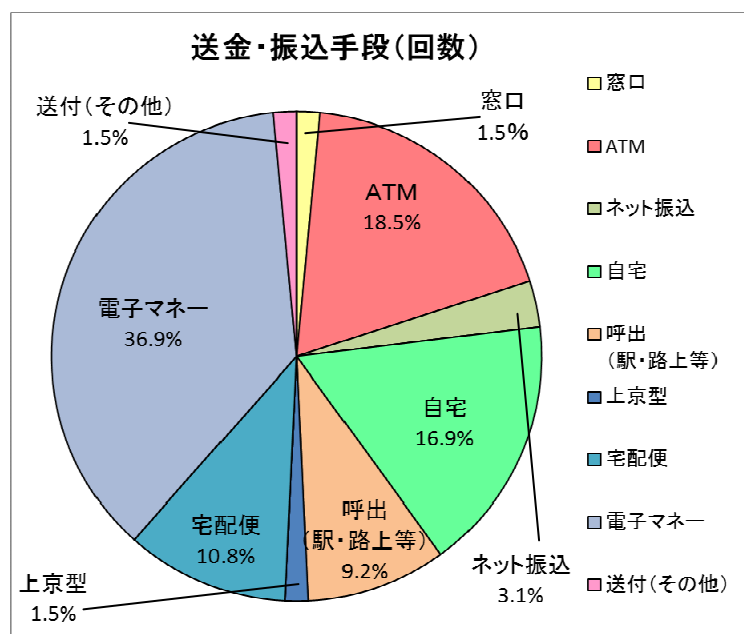
6 詐取（振込・送金等）方法（のべ65回中）

- 被害交付回数のべ65回（前年同期比－30回）、1回当たり134万円余（同＋13万円余）
- 被害現金等の詐取方法
 - 振込型15回（ATM 18.5%、ネット振込3.1%、窓口1.5%）
 - 手交型18回（自宅16.9%、呼出9.2%、上京型1.5%）
 - 送付型32回（電子マネー36.9%、宅配便10.8%、送付（その他）1.5%）

	振込型				手交型			送付型						合計	
	窓口	ATM	ネット振込	振込(その他)	自宅	呼出 (駅・路上等)	上京型	レターパック	普通郵便	ゆうパック	宅配便	書留類	電子マネー		送付(その他)
回数	1	12	2		11	6	1				7		24	1	65
被害額(円)	503,541	5,565,378	1,000,000		36,300,000	10,760,000	5,000,000				24,300,000		3,688,000	100,000	87,216,919

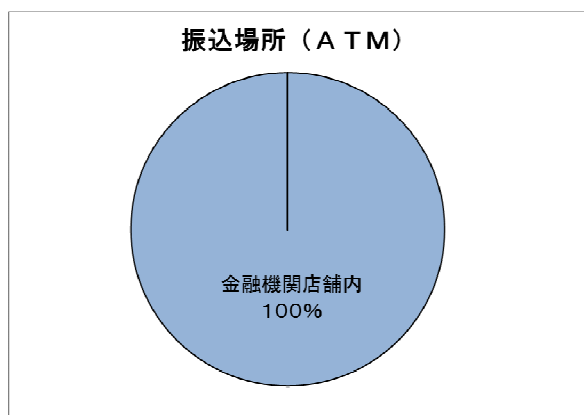
※ 上京型は、被疑者が県外に被害者を呼び出して現金等を詐取すること

※ 送付型（その他）は、コンビニエンスストアでの収納代行決済



【振込場所（ATM）】

振込場所	金融機関店舗内	独立型ATM	コンビニ店舗内	スーパー店舗内	その他	合計
振込回数	12	0	0	0	0	12

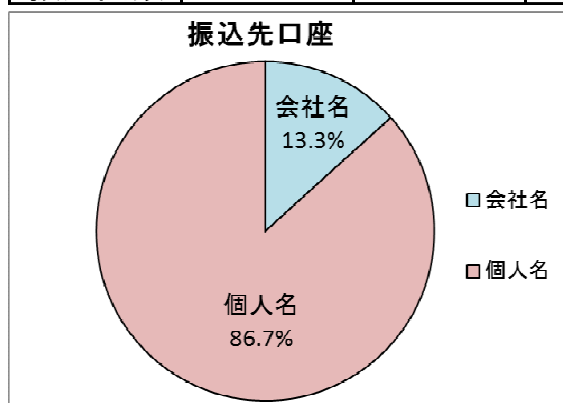


7 振込先の口座名義（のべ15回）・送付先の宛名（のべ7回）

- 振込先は、2回が会社名義口座、13回が個人名義口座
- 送付先は、全て個人名宛住所

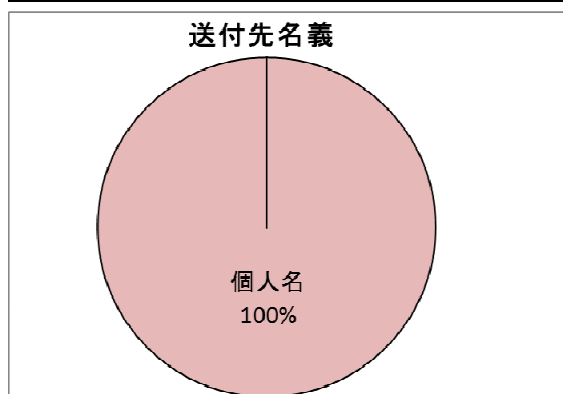
【振込先】

口座名義	会社名	個人名	不明	合計
振込回数	2	13	0	15



【送付先】

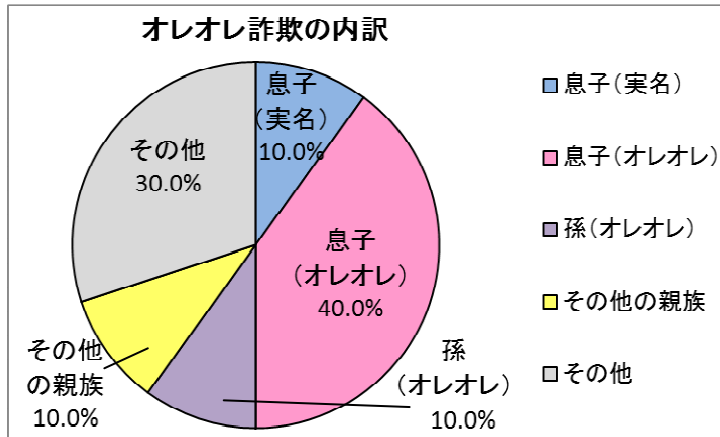
送付先名義	会社名	個人名	不明	合計
送付回数	0	7	0	7



8 手口別特徴

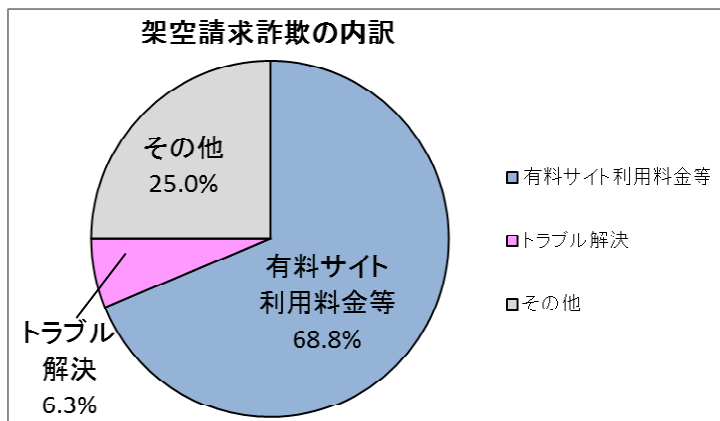
(1) オレオレ詐欺 (10 件中)

- 息子かたりが5件、孫かたりが1件、その他の親族かたりが1件、その他が3件



(2) 架空請求詐欺 (16 件中)

- 有料サイト利用料金等の名目が11件
11件中10件が被害者に電子マネーを送付させるもの



- 架空請求詐欺の詐取(振込・送付等)方法(のべ35回中)
電子マネー24回(68.6%)、宅配便7回(20.0%)

